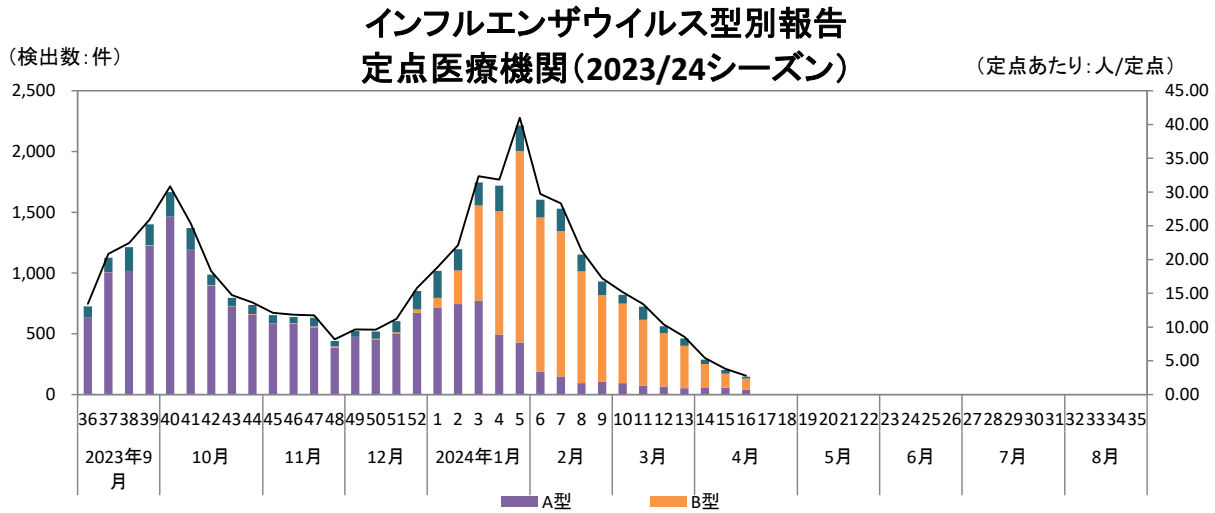


感染症発生動向調査では、インフルエンザ定点(小児科+総合病院等、53か所)におけるインフルエンザ患者のウイルス型を調査している。各医療機関において、検出キット等を用いて診断された結果をまとめたものであり、衛生環境研究所で検査したものと異なる。

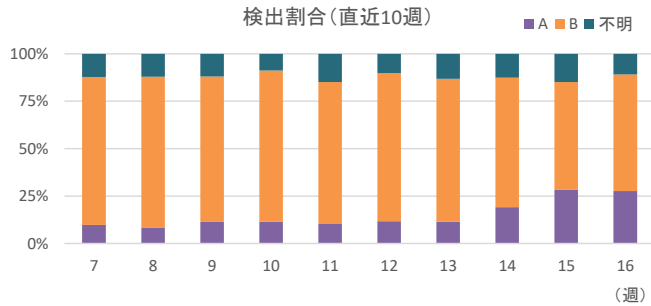
1. 2023/24シーズンのウイルス型別報告



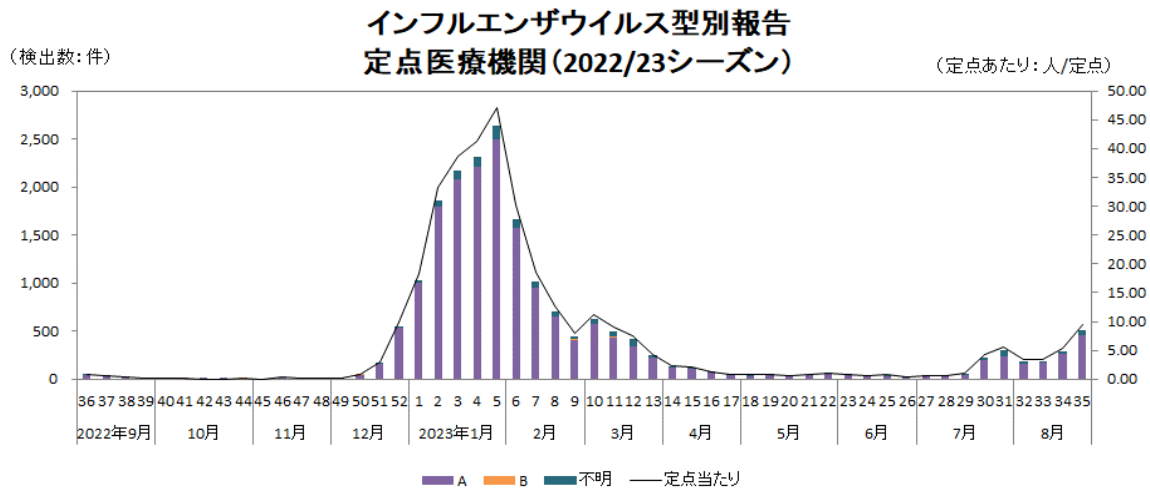
- 2024年第16週の報告件数は、148件(定点当たり2.79人)です。(A型41件、B型91件、不明16件)
検出割合は、A型が27.7%、B型が61.5%、不明が10.8%です。
- 2024年第15週の報告件数は、202件(定点当たり3.81人)でした。(A型57件、B型115件、不明30件)

※予防には手洗いと咳エチケットが基本です。

参考: インフルエンザ流行基準
 警報発令基準: 定点あたり30.0人以上
 警報終息基準: 定点あたり10.0人未満
 注意報発令基準: 定点あたり10.0人以上



2. 2022/23シーズンのウイルス型別報告



医療機関でのウイルス検出状況

	ピーク時 2023年5週	最小報告時 2022年45週	シーズン 平均
A型	2,494	0	344.00
B型	3	0	1.69
不明	146	0	21.87
報告数	2,642	0	367.46
定点あたり	47.18	0.00	6.62

